

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	フレンズ		公表日		2025年3月17日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	3	・目安となる数値（一人当たり2.47㎡）よりも広いスペースを確保しています。 ・必要に応じて外活動と室内活動のグループに分け、活動を提供しています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7		法定基準以上の職員を配置しております。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	1	玄関、トイレ等段差がある場所では、見守りや手添え支援を行っています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	3	4	適宜パーテーションを使用して、個別の対応が出来るよう環境整備を行っています。	児童が不安定になった際のクーリングスペースが確保し難いため、ハード面の改善を含め検討を行っております。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7		個別支援計画に沿った目標に対する取り組みについて、毎月話し合いを実施しています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		毎日の申し送り・終礼、月1回のフロア会議にて、職員が意見する場を設けています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		7		第三者機関（業者等）による評価は実施しておりません。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7		法人内研修及び外部研修を受講し、支援技術等の向上に努めています。	
適	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7		アセスメント、保護者様への聞き取りを実施し、会議を実施した上で計画を作成しています。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7		計画立案時より現場職員の意見を聞き取りを実施し、複数の職員が計画作成に携わる体制を取っています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7		フロア会議にて、個別支援計画書の周知を行っています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7		事業所独自のアセスメント表を活用しています。同時に、相談支援事業所から提供されるアセスメントの活用や、保護者からの情報提供（専門家による知能検査等及び所見）も参考にしています。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7			

切 な 支 援 の 提 供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7		職員間で相談しながら活動案を作成し、主任・児童発達管理責任者が確認しています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7		外遊びや個別活動、畑作業、クッキング等を組み合わせた活動を提供しています。また実際の店舗による買い物練習や外出、季節の行事も適宜活動へ取り入れています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7		児童一人ひとりの様子や成長に合わせ、個別活動と集団活動を組み合わせた計画を作成しています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7		毎日児童が登園する前に、申し送りを実施しています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7		毎日終礼を行い、支援の振り返りや統一事項の確認を行っています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7		毎日ケース記録等の記入を行っています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7		定期的にモニタリングを行い、支援計画の見直し・継続の判断をしています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	7		自立支援や創作活動、集団・個別活動等を組み合わせて支援を行っています。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7		活動内容やおやつ選び等、自分で選択する機会を設けることで、選択力の向上を促しています。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7		児童発達支援管理責任者をはじめ、主任や担当者が参画しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7			
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7		・学校送迎時、先生から申し送りを受けています。また必要に応じ、排泄状況や食事摂取量等の聞き取りを実施しています。 ・保護者を通じて年間計画を把握し、下校時間の確認を行っています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	7		同一法人の児童発達支援事業所からの児童は、情報共有をしています。同一法人以外の児童については、相談支援事業所からの情報を基に、支援に当たっています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6	1	相談支援員を通じ、移行先の障害福祉サービス事業所へ情報共有が行われるよう連携を取っています。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5	2	発達障害者支援センターきらりが配信している動画を聴講し、支援技術の向上に努めています。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	2	5	公園等で地域の子どもたちと関わりを持つ等、細やかではありますが交流をさせて頂いております。	計画立てられた活動や行事内で地域児童と関わる機会を設けられていない為、今後どのような内容であれば地域児童等と関わりを持てるか検討を進めて参ります。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	7		秦区駿河区放課後等デイサービス連絡会に所属し、会議にも参加しています。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7		児童の様子や支援内容等、連絡ノートに記入したり送迎時に口頭で保護者様へ伝えたりしています。また送迎時や面談時に保護者様から適宜児童の様子を伺っています。	
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	1	支援アドバイザーを講師に迎え、今年度も児童部門の保護者講演会を開催致しました。	保護者講演会の頻度やきょうだい児支援について保護者様より問い合わせも受けているため、今後の家族支援の内容に活かせるよう検討を進めて参ります。	

保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	5	2	保護者向け講演会を毎年開催しています。	ファミリーミーティング開催のご要望が出ているため、開催可否含め検討して参ります。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7		苦情窓口を玄関に掲示しています。また契約時に苦情に対する体制をお伝えしています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	7		法人HPやリタリコにブログを掲載し、活動内容を発信しています。また、法人の会報誌（のぞみだより）を毎月送付し、玄関にも掲示しています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7			
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7		視覚支援を取り入れるなど、児童一人ひとりに合わせたコミュニケーション方法を取り入れています。また保護者様には連絡ノートやアプリ、メール等様々なツールを活用し、情報提供・伝達の体制を整えています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5	2	地域住民と防災訓練時等で関わりを持てるよう、配慮しています。	法人内の祭り等は地域住民の方々を招待していますが、事業所独自の行事で地域住民の方と接する機会は、現状設けておりません。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7			
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7		・BCPおよび安全計画に則り、月1～2回の防災・感染症対策訓練を実施しています。 ・今年度より、送迎中に被災した場合を想定した訓練を実施しています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	7			
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7		・保護者様へ聞き取りを行い、禁食を確認しています。 ・おやつ原材料を確認してから提供しています。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7			
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7		申し送りやフロア会議等にて、事故報告書やヒヤリハットの内容を周知しています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7		外部講師を招いた虐待防止研修を実施しています。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7				

公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	フレンス				公表日	2025年3月17日				
		利用児童数				23名		回収数	20	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応			
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	13	6		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少し狭いと思うが、工夫してくれています。</li> <li>・少し狭いかもれません。</li> <li>・高校生には少し狭く感じます。</li> <li>・大きいお兄さんお姉さん達が多いと、狭いかなと感じます。</li> <li>・人数に対して少し小さめかなと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目安となる2, 47㎡よりも広いスペースを確保しています。</li> <li>・活動グループを分ける等、お子様が十分に動けるスペースを確保出来るよう環境整備に努めています。</li> </ul>		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	18	1		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもに力が付いてくると女性だけだと不安ですが、男性職員もいるのでもの時も安心できるなと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法定基準以上の人員を配置しています。</li> <li>・保育士資格、社会福祉士資格等を有する職員を配置しています。</li> </ul>		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	13	3		3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バリアフリーではありませんが、必要な子には支援があると思います。</li> <li>・段差がある所が少し気になります。</li> <li>・段差はありますが、体は元気なので問題ありません。</li> <li>・絵カードやタイマー、時計等見て分かり易い物を使っているので、家でも参考にさせて頂いています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・玄関やトイレ等の段差がある場所に関しては、職員が適宜見守り・手添え支援を行っています。</li> </ul>		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	18	2				<ul style="list-style-type: none"> <li>・適宜清掃や換気を実施し、清潔を維持すると共に感染症対策も継続しております。</li> <li>・活動時は、子どもの特性に合わせ、パーテーションを使用する等環境の整備を実施しています。</li> </ul>		
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	19	1			<ul style="list-style-type: none"> <li>・1人で出来ることも増えたので、子どものことを良く見てくれて、子どもに合った支援をして頂いていると思います。</li> </ul>			
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	19			1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援プログラムを基盤としながらも、お子様一人ひとりに合った支援内容を提供しよう努めています。</li> </ul>		
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	20				<ul style="list-style-type: none"> <li>・面談時での内容が反映されていると思います。</li> <li>・困っているけど何がどう問題なのか整理できずモヤモヤしているものを専門的な視点から明文化してもらえなので、「そういうことか!」と気がききがあり、気も楽になります。</li> <li>・私が困っていることも十分に理解して頂いていると感じるので有難いです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アセスメントや保護者様への聞き取りを実施し、会議を行った上で支援計画を作成しています。</li> </ul>		
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	19			1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・お子様一人ひとりの特性や現状を把握し、5領域の視点を持って支援内容を設定しよう努めています。</li> </ul>		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	20							
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	20				<ul style="list-style-type: none"> <li>・外出の機会があつてありがたいです（買い物体験等）</li> <li>・料理や買い物、畑での作業等、家でやらせることが難しいこともやってくれて良い経験だなと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プログラムが固定化しないよう、職員が週毎に活動の立案をしています。また行事毎に活動計画を立て、季節を感じられる企画を提供しています。</li> </ul>		
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもとも活動する機会がありますか。	5	3	4	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・散歩の時に地域の子どもたちと多少関わることがあると伺いましたが、特別にそういった機会を設けているのかどうかは分かりません。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外活動時、地域住民の方と挨拶を交わしたり、公園で地域の子どもたちと関わりを持つ等、細やかではありますが交流をさせて頂いております。</li> </ul>		
保護者	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	19	1				<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所見学や契約時に、運営規定等について説明しています。</li> </ul>		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	20							
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	18	1		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講師を呼んでお話をする機会があるみたいですが、回数が少ないため参加するのが難しいです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年に1回、外部講師をお招きして講演会を行っております。今後講演会の実施回数も含め、ご家族様への情報提供方法を検討して参ります。</li> </ul>		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	19	1			<ul style="list-style-type: none"> <li>・親が気付かないこと、知らなかった成長した所等を細かく伝えてもらえるので難しいし、喜びを感じることも多いです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎時やお迎え時、保護者様へお子様の様子について丁寧にお伝えするよう努めています。また適宜連絡ノートへの記入もさせて頂いております。</li> </ul>		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	20				<ul style="list-style-type: none"> <li>・面談の時に相談させて頂いています。</li> <li>・不安に感じることを聞いてくれて、アドバイス等も頂けるので本当に有難いです。</li> </ul>			
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	19	1				<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者様の困りごとに耳を傾け、寄り添った支援を行えるよう努めて参ります。</li> </ul>		

への説明等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	8	2	3	7	・ファミリーミーティングをやってほしいです。 ・もしかしたら愛誠祭り等で他の保護者と交流出来る機会があったりするのかもしれませんが、参加したことがないので分かりません。	・ファミリーミーティングの開催を検討して参ります。
	19	子どもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	18	1	1			・相談や申し入れ、苦情等に関する体制については、年度初めや契約時にご説明させて頂いております。 ・苦情や要望については、受付後迅速に対応し、保護者様の不安が軽減されるよう努めています。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	19		1		・帰りに細かく伝えてくれています。	・視覚支援を取り入れるなど、子ども一人ひとりに合わせたコミュニケーション方法を取り入れています。 ・保護者様には連絡ノートやアプリ、メール等様々なツールを活用し、情報提供・伝達の体制を整えています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	20				・連絡ノートに写真をたくさんはってもらえるのが嬉しいです。	・月に一度法人便りを送付しております。また活動の様子をブログやリタリコにて随時発信しております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	20					・個人情報を取り扱う上での規定を設け、それに沿って支援をしています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	19	1				・女関に閲覧用のファイルを用意しています。 ・契約時に配布すると共に、毎年年度初めに配布しています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	19			1		・月1～2回、防災訓練を実施しています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	19			1		・安全計画を策定し、職員に周知した上で支援に当たっています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	17	1		2	・事故等がないので分かりません。	・事故が発生した場合、速やかに保護者へ連絡をさせて頂いております。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	20				・支援員の方たちが理解してくれているので、本人も甘えられていると思う。	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	20				・「今日はフレンズさん」と楽しみにしており、帰ってくるどんな活動をしたのか話してくれています。 ・友達や支援員さんに会うのが楽しみみたいです。 ・放デイがあるから学校に頑張っていくことが出来ているので、子どもにとって楽しみな場所なんだなと思っています。	・子供たちの成長やニーズに合わせた支援・活動を提供できるよう、今後も努めて参ります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	18	1	1		・いつもありがとうございます。 ・身辺のことや文字等の勉強面も支援してくださり、親の不安にも寄り添って頂けるのでとても満足しています。ありがとうございます。 ・利用開始時の自宅送迎と預かり時間（18時送迎）を検討頂きたいです。	・お子様・保護者様共にご満足頂ける支援・サービス提供を今後も続けて参ります。